



# Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ 深川ロータリークラブ



## 例会プログラム

# 会 員 卓 話 10月22日<sup>(火)</sup>

担当：例会運営委員会 NO. 3035 第 12 回例会

RI2510 地区



遠藤青少年奉仕委員長卓話

### 会 長 報 告

飛弾野会長

最近気候が急に寒くなり雪虫が増えてきたようですが皆さん体調に気を付けてお過ごしいただきたいと思います。

本日の例会は青少年奉仕委員会担当で「ふれあい農園」に代わる社会奉仕・青少年奉仕の事業を考えるという例会です。各テーブルでの話し合いとなりますので、皆様どうぞお力添えをお願いいたします。

地区大会に関してですが、当日は10人乗りのレンタカーを富永会員の所からお借りしまして8時30分出発ラカンパーニュホテルを出発となりますので宜しくお願い申し上げます。

また本日例会終了後パスト会長会が圓浄パスと会長の下で招集され、次年度役員指名委員会が組織されますので宜しくお願い申し上げます。

### 例 会 案 内

例会案内「10月～12月」

- 10月22日(火) 会員卓話
- 10月29日(火) 準法定休会
- 11月 5日(火) クラブ奉仕委員会担当例会
- 11月12日(火) 地区大会報告
- 11月19日(火) 法定休会
- 11月26日(火) ロータリー情報1
- 12月 3日(火) クラブ運営について

### 出 席 報 告

10月15日例会

総 会 員 数 31名 (出席免除者1名中0名出席)  
 欠 席 者 数 6名 津田, 石川, 北村, 成田(雅), 宮岸, 武田各会員  
 出 席 率 80.00%  
 前 回メ-キ-ャ-ッ 3名 宮岸, 遠藤, 圓浄会員  
 前 回修正出席率 76,67%

スマイルBOX

累計 152,000円

古田勝人会員 早退します



# 新事業創出プロジェクト 遠藤青少年奉仕委員長

## 新事業創出プロジェクト

本日の例会は現在行われている「ふれあい農園」に代わる事業を創出してという話と、皆様には各テーブルでそれぞれ話していただき、次年度以降の事業の方向性を考えてみたいと思います。

まず過去の事業を振り返るということで①プレパーク(2004～2018年)②ふれあい農園(2019)を振り返ってみます。

プレパークとは子どもが自分で「やってみたいと思う」遊びをつくる遊び場です。そこでは火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったり、何かものを作ったり・・・落ち葉やどんぐりや自然の素材を使って、遊び場にある金づちやのこぎり等を使い、おもいおもいに遊んでいます。

また、ここでは子どもが自由に遊ぶには「事故は自分の責任」という考え方が基本です。そうしないと禁止事項ばかり増えて楽しい遊びはできません。「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、戸外での遊びを通して子どもたちの協調性・自主性・創造性を養うものであります。

深川市でのプレパークは平成11年深川主催のIMで、深川クラブが提唱したのが最初です。当時の大西会長、伊藤分区代理の下で「21世紀語り合おう新世代のため」に叶えてあげたい子供の夢というテーマでした。

提言の発表は社会奉仕委員だった寺岡さんでした。その後、深川市の市長選挙の公約、第4次長期計画に取り上げられ、平成14年、伊藤バスト会長が開設備資金100万円を市に寄付したことから大きく動き出します。翌年市の調査研究費によって、

世田谷の羽根木プレパークを現地視察し、翌年、東京から講師を呼び講演会を開催し、同時にアンケート調査を実施したところ、開設にむけて市民からかなりの反響がありました。

市内の全公園を調査し、開催地をグリーンパーク21に決定、9月には「東京のプレリーター」の指導をうけながら「1日プレパーク」を開催しました。翌年の2回目からは2日間に拡大して開催するようになりました。

平成18年

に伊藤運営委員長のもと「ふかがわパーク運営委員会」を設立され、その後平成30年まで続く事業となりました。



ふれあい農園は、2019年度より成田雅敏バストガバナー補佐のご提案のもと、社会奉仕活動としてはじまった事業です。当時、会長であった吉澤氏の農地を一部お借りし「深川ディスプレイスふれあい家」の利用者と深川サッカースクール少年団の3団体が連携して農作物の栽培・管理・収穫を通じ親交を図りながら食育を学ぶ目的で始まりました。

コロナウイルスが蔓延するまでは、収穫感謝も行っていました。その後、農地を大西道祥医院院長のご厚意で中央病院の農地を移し「ケアハウスアニステイ深川」の利用者のご協力を得ながら本年まで続く事業となっています。

社会奉仕活動・青少年奉仕活動のこれらの方向性

1、「地域に根差した活動」

会員間だけで行っていく活動だけではなく地域の方々を巻き込みながらクラブ活動の周知やクラブ活動の理解を深めてもらう事の目的の一つ加えた地域に根差した活動

2、「持続可能な活動」

時代の移り変わりとともに会員の減少によるマンパワー不足、予算の減少活動意識の低下の懸念などを鑑みて、時代とクラブの現状に合った持続可能な活動

3、「会員一丸となった活動」

少人数での1委員会のみでの活動だけではなく、委員会の枠を超えてクラブ会員一丸となつて行う活動が必要である。そのためには会員間での意見交換をしなから意思統一を図りながら進めて行くシステム作りが必要であると考えます。



深川RC

会長 飛騨野貴広  
幹事 平瀬 文男

会長 エレクト 伊東由紀夫  
副幹事 宮澤孝司

副会長 木村 喜芳  
会計 廣上 晃士

例会運営委員会

委員長 森 隆 江  
副委員長 富 永 夫

深川RC

■例会場 ラ・カンパーニュホテル深川  
■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号  
プラザ深川3F TEL (0164)34-6228  
■URL H <http://mypage.fukanavi.com/rotary/>

■例会日 毎週火曜日  
■姉妹クラブ 南海RC (韓国)  
■第2510地区第1グループ  
■Mail [fukagawa-RC@club502.jp](mailto:fukagawa-RC@club502.jp)